

この添付文書は、本剤の使用前に必ずお読みください。
また、必要なときに読めるよう、大切に保管してください。

抗ヒスタミン剤+抗炎症剤+ビタミンA油

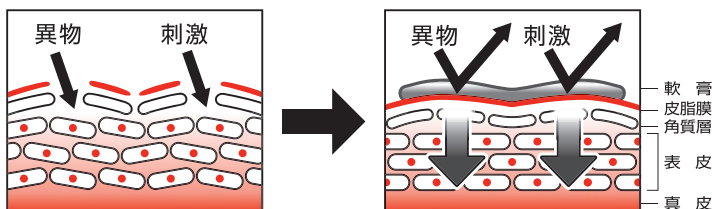
皮膚疾患治療剤

ダイアフラジンA軟膏

かゆみ・しっしん・皮膚炎の症状緩和に

第3類医薬品

●炎症の過程



起炎期

収束期

皮膚は私たちの身体の最も外側にあり、外界からの様々な刺激や生体に障害を与えるアレルギー物質や細菌などの侵入を防いでいます。しかし、角質層が荒れて皮膚の防御機能が低下すると、しっしんや皮膚炎などの炎症が起こりやすくなります。

炎症とは生体防御反応で、侵入した異物を生体内から排除する「起炎期」と、傷ついた組織を正常な状態に戻す「収束期」があると考えられています。

皮膚の状態を正常に戻すためには、炎症に伴う痛みやかゆみなどの有害な症状を抑えながら、適切に回復させることが重要です。

ダイアフラジンA軟膏の特徴

- ◎抗ヒスタミン剤であるジフェンヒドラミンが、かゆみの発生を抑えます。
- ◎肝油（魚油）由来のビタミンA油が荒れた角質層を回復させて新陳代謝を高め、肌をなめらかにします。
- ◎グリチルレチン酸が患部の炎症を抑えます。

⚠️ <使用上の注意>



相談すること

- (1) 次の人は使用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。
 - 1) 医師の治療を受けている人。
 - 2) 薬などによりアレルギー症状（例えば発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等）を起こしたことがある人。
 - 3) 湿潤やただれのひどい人。
- (2) 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ

- (3) 5～6日間使用しても症状がよくなる場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

<効能・効果>

しっしん、皮膚炎、かゆみ、かぶれ、ただれ、あせも、虫さされ、しもやけ、じんましん

<用法・用量>

1日数回、適量を患部に塗布する。

◎用法・用量に関連する注意

- 1)定められた用法・用量を守ってください。
- 2)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- 3)目に入らないようご注意ください。万一目に入った場合には、すぐに水またはぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には眼科医の診療を受けてください。
- 4)本剤は外用にのみ使用し、内服しないでください。

<成分・分量>(100g中)

ジフェンヒドラミン・・・・・・・・・・・・・・・・・・1.0g

ビタミンA油(肝油類)・・・・・・・・・・・・・・・・・・5.0g

(レチノールパルミチン酸エステルとして200,000I.U.)

グリチルレチン酸・・・・・・・・・・・・・・・・・・0.5g

添加物として流動パラフィン、ミリスチン酸イソプロピル、セタノール、パラベン、香料、グリセリン、オレイルアルコール、ショ糖脂肪酸エステル、ステアリン酸ポリオキシシル、ヒアルロン酸Na、ハッカ油を含有する。

◎成分・分量に関連する注意

・本品を皮膚に塗布した後、特有の魚油臭が感じられることがありますが、これは魚油由来のビタミンA油によるものですので、ご安心のうえご使用ください。

<保管及び取扱い上の注意>

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり品質が変わる)。
- (3)使用期限をすぎた製品は使用しないでください。
- (4)小児の手の届かない所に保管してください。
- (5)チューブの口を開けた後、すみやかにご使用ください。

本品についてのお問い合わせは、お買い求めの店、または下記にお願いします。

内外薬品株式会社 お客様相談窓口 富山県富山市三番町3-10

☎076(421)5531 受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)



発売元
内外薬品株式会社
富山県富山市三番町3-10
☎076(421)5531

製造販売元
東光薬品工業株式会社
東京都足立区新田2丁目16番23号